



学校だより

川越市立山田中学校

令和2年4月13日 発行

感染防止を第一に考えて 有意義な時間を

校長 大澤由美子

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。

4月7日夕方以降の急なお知らせとなってしまいましたが、8日に予定されていた入学式・始業式が取り止めとなりました。準備登校で、担当する生徒が心を込めて式場を整えてくれた後のできごとでした。その後も、予定したことが度々変更になり申し訳ありません。

本年度の新入生は102名です。2年生115名、3年生93名も学年が一つ上がりました。学校が再開されたら、それぞれの学年が、それぞれの立場で一生懸命頑張り、よりよい山田中学校を創ってほしいと思っています。

新型コロナウイルスの感染が拡大し、通常の教育活動ができなくなってから一ヶ月半経ちました。県内、市内の感染の状況から、これまで以上に感染防止に気を配ることが必要になっています。自分自身を守るため、そして家族や他の人を守るためにも、今はまず自分が感染しないことが大切です。子どもも大人も置かれている状況を理解し、自分の行動に責任を持たなくてはいけないと思っています。

臨時休業中、子どもたちにとっては、有り余る体力と時間のコントロールに悩む日々が続いているかもしれません。一日も早く通常の生活に戻れることを願っていますが、今はたっぷりある時間と体力を上手に使って有意義な時間を過ごしてほしいと思います。できることに制約はあるものの、時間に追われていたり疲れていたりしては思うようにできないことにもじっくり取り組める時でもあります。与えられた課題がないと何もできないとか、面白そうなことを人から与えられないと楽しめないということではなく、自分から探す姿勢を持つことが大切です。学校から出された課題にもしっかりと取り組みながら、自分で計画したことに価値ある時間を使ってくれることを願っています。自分の頭で考えてスケジュールを組み立て、このような状況の中でも良い一日を送れる中学生であってほしいと思います。学校が再開されたときに、元気な生徒の笑顔に会えることを楽しみにしています。